

タブレット端末を活用した学習について

学習におけるタブレットの活用事例

① 【授業支援アプリ ロイロノート】の活用

- ・ 共有機能を活用した児童生徒の考えや意見のクラス内共有
- ・ 発表スライドの作成
- ・ アンケート機能を活用した児童生徒の実態把握
- ・ シンキングツールを活用した児童生徒の思考の整理及び話し合いの資料作り
- ・ web 機能を活用した情報収集
- ・ クラウド機能を活用したポートフォリオとしての活用
- ・ 動画や写真などの配布
- ・ 植物や生物の観察記録
- ・ 技能向上のため競技・演技を撮影 など

② 【Google workspace for Education】の活用

- ・ classroom を活用した連絡
- ・ Forms を活用したアンケート
- ・ Drive を活用したデータのクラウド保存
- ・ Jamboard を活用した共同作業 など

③ 【e ライブラリ】の活用

- ・ 朝の学習での活用
 - ・ 自習での活用
- ※ 今後は家庭でのオンライン学習に活用

学習におけるタブレット活用のメリット

- ・ 主体的・対話的で深い学びの授業でも取り上げることが難しかった児童生徒の思考を取り上げることが可能
- ・ 学習プリントや学習データ(静止画や動画等)の作成や印刷、配布の作業が容易 → 働き方改革
- ・ 学習プリントを印刷する必要がない→資源の保護につながる
- ・ 学習の過程や成果を残しやすい → ポートフォリオとして活用できるので児童生徒の変化を捉えやすくなる
- ・ Zoom や Meet を活用したリモートでの学習(会議)が可能
- ・ ロイロノートや Google のアプリを活用することで他校の児童生徒と繋がる事が可能

学習におけるタブレット活用のデメリット (今後の課題)

- ・ 学習へのタブレット活用のスキルの差から各学校や学年、学級での活用の差が生じる
- ・ ネットワークの不安定さにより、必要な学習ができない
- ・ 個人情報等の生徒指導案件の増加が懸念される
- (・ 教師の力量向上における情報共有や研修会の少なさ)